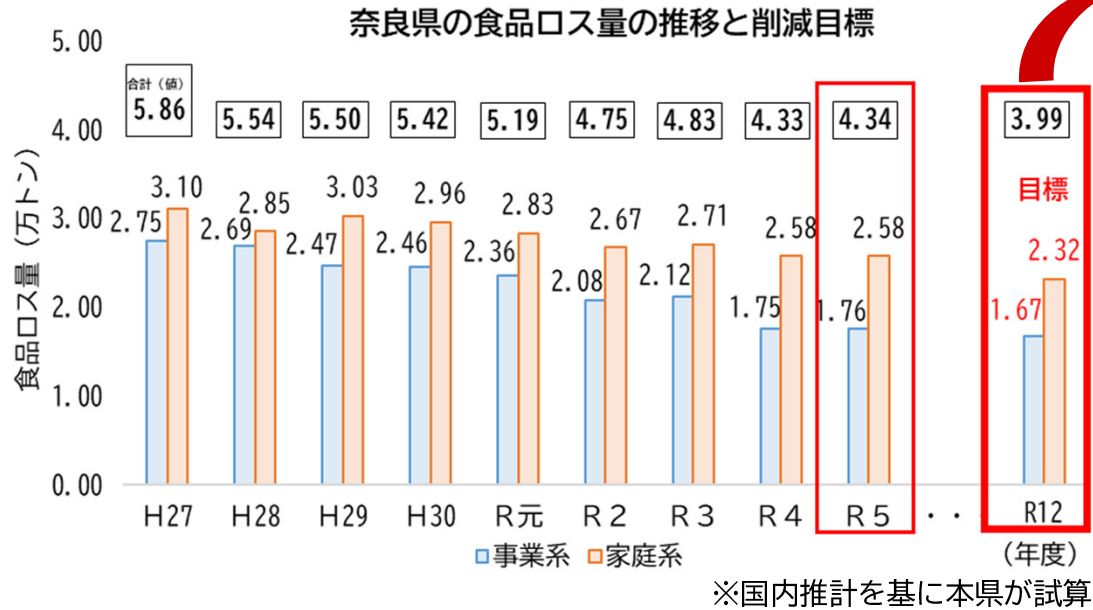


食品ロス削減マッチングシステムの本格稼働について

令和8年5月13日（水）
知事定例記者会見資料

食農部 豊かな食と農の振興課
沖、大石（内線63333、63334）

食品ロス削減に向けた現状と今後の方向性



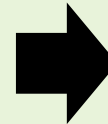
令和12年度目標

令和5年度比で令和12年度までに
事業系食品ロス量は5%削減、
家庭系食品ロス量は10%削減
 させる

〔 第2期奈良県食品ロス削減推進計画
 令和8年度～令和12年度 〕

方向性

- 周知から実践へ
- これまでの家庭系食品ロス削減の取組に加え、
 今後は、事業系食品ロス削減に関する取組も必要



事業系食品ロス削減に関する
施策の強化

未利用農産物は、事業系食品ロスの一部として発生

そこで、

未利用農産物の活用を推進

未利用農産物の活用に向けた現状と課題



こども食堂等

食材確保に課題があり、農産物を求めるニーズがある

農産物直売所等

まだ食べることができるが、廃棄される農産物(未利用農産物)が発生

現状

県が直接、未利用農産物の受取日時や量を事前調整して、直売所とこども食堂をマッチング〈年間10件未満〉

事前・手動調整では、リアルタイムかつ発生量に応じた柔軟なマッチングができないため、活用件数が少なく、未利用農産物を効果的に減らすことができていない

課題

未利用農産物は、発生タイミングや量が日々変動するため、事前調整では対応が難しい
発生したその場でつながる“リアルタイム調整システム”が必要

「食品ロス削減マッチングシステム」を本格稼働（R8.4月より）

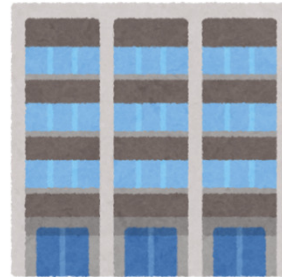
～未利用農産物を“つなぐ”新しい仕組み～

システムの概要

県HP「奈良コレ(<https://nara-kore.jp/>)」
にマッチング機能を追加



県



【システム対象団体】

(直売所)

県の農産物直売所ネットワーク「地の味・土の香」
のうち、直売所が商品を買取る委託販売方式の店舗
(こども食堂)

「奈良県こども食堂ネットワーク」登録の175団体

①_登録申請

②_ID付与

①_登録申請

②_ID付与

直売所



③_未利用農産物の登録
(農産物の量、受取日時等)

マッチング

④_③の登録を見て
受取希望

⑤_未利用農産物の受取

こども食堂



ポイント

未利用農産物の需要と供給を
リアルタイムでマッチングできる

〔農産物の量や受取日時など即時調整〕



未利用農産物を「資源」として活用し、食品ロス削減を推進